

令和3年10月那須塩原市議会臨時会議

議事日程（第1号）

令和3年10月21日（木曜日）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会議日程等について
- 日程第 3 報告第28号 専決処分の報告について〔損害賠償の額の決定及び和解〕
(報告)
- 日程第 4 議案第82号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第7号）
(提案説明、質疑、討論、採決)
- 日程第 5 発議第22号 議員の派遣について
(採決)

出席議員（24名）

1番	堤	正	明	議員	2番	三本木	直	人	議員
3番	林	美	幸	議員	4番	鈴木	秀	信	議員
6番	田村	正	宏	議員	7番	森本	彰	伸	議員
8番	益子	丈	弘	議員	9番	小島	耕	一	議員
10番	山形	紀	弘	議員	11番	星野	健	二	議員
12番	中里	康	寛	議員	13番	齊藤	誠	之	議員
14番	佐藤	一	則	議員	15番	星	宏	子	議員
16番	平山		武	議員	17番	相馬		剛	議員
18番	大野	恭	男	議員	20番	松田	寛	人	議員
21番	眞壁	俊	郎	議員	22番	中村	芳	隆	議員
23番	齋藤	寿	一	議員	24番	山本	はる	ひ	議員
25番	玉野		宏	議員	26番	金子	哲	也	議員

欠席議員（2名）

5番	室井	孝	幸	議員	19番	鈴木	伸	彦	議員
----	----	---	---	----	-----	----	---	---	----

説明のために出席した者の職氏名

市長	渡	辺	美知太郎	副市長	渡	邊	和	明
副市長	亀	井	雄	教育長	月	井	祐	二
企画部長	小	泉	聖一	総務部長	小	出	浩	美
総務課長	平	井	克己	財政課長	広	瀬	範	道
市民生活部長	磯		真	保健福祉部長	鹿	野	伸	二
産業観光部長	富	山	芳	建設部長	関		孝	男

本会議に出席した事務局職員

議会事務局長	増	田	健	造	議事課長	渡	邊	章	二
議事調査係長	佐々木	玲	男	奈	議事調査係	室	井	理	恵
議事調査係	飯	泉	祐	司	議事調査係	伊	藤	奨	理

開議 午前10時00分

〔市長 渡辺美知太郎登壇〕

◎開議の宣告

○議長（松田寛人議員） 皆さん、おはようございます。

散会前に引き続き会議を開きます。

令和3年10月那須塩原市議会臨時会議は、議員各位に御参集いただき、ここに開会の運びとなりました。

本臨時会議は、市長提出案件として2件の議案等が提出されることになっております。また、議会からは1件の提出を予定しております。

議員各位においては慎重に審議を尽くされ、また議会運営につきましても特段の御協力をお願い申し上げます。

それでは、ただいまから令和3年10月那須塩原市議会臨時会議を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員は24名であります。

5番、室井孝幸議員、19番、鈴木伸彦議員から欠席する旨の届出がありました。

◎議事日程の報告

○議長（松田寛人議員） 本日の議事日程はお手元に配付のとおりでございます。

◎市長挨拶

○議長（松田寛人議員） ここで、市長から挨拶があります。

市長。

○市長（渡辺美知太郎） 令和3年10月那須塩原市議会臨時会議の開会に当たりまして、議員の皆様におかれましては、何かとお忙しい中、御参集を賜りまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種、昨日の時点で12歳以上の方の8割が2回目接種を完了いたしました。これまで様々な取組で、多くの方に接種を受けていただきました。

また、世界的にもいわゆる7割の壁というのが議論されておりますが、この7割の壁につきましても、那須塩原市では、これは12歳未満の方も含めた全人口ベースで栃木県内の市の中では1回目接種、最も早く7割の壁を突破しました。

2回目接種につきましても、あと3%ちょっとでこの7割、2回目の接種も7割の壁を突破できるものと予測をしております。

ワクチン接種が早期に終わることによって、経済の再開、ウィズコロナそしてコロナ後の那須塩原市の市政の取組ができることと考えております。

以前にも発表しましたが、ゼロカーボンパークそれから世界の持続可能な観光地トップ100選に選ばれました。

また、先週は東京の白金で那須塩原市のポップアップイベントを行い、白金に住んでいる方々、東京にお住まいの方々に、那須塩原市の農産品をはじめ魅力を発信することができました。

こうしたコロナ後の那須塩原市を見据えた市政の運営、これからも展開してまいりたいと考えています。

本日の臨時会議、市長案件として令和3年度補正予算案件1件、専決処分報告案件1件の計2件を提出します。今回スピード感を持って様々な施策を展開するために、臨時会議に補正予算を提出いたしました。

令和3年度那須塩原市一般会計補正予算では、新型コロナウイルス感染症に関する拡大防止対策、事業者支援また高齢者施設の改修に関する経費について予算措置を行っております。

コロナ関係の取組内容には、3密防止の一環として、市民の方々が職員と対面しなくても必要な手続きができる、マイナンバーカードを利用した証明書交付マルチコピー機の設置、それからデジタルサイネージによる非接触型A I窓口案内業務システムの試験的導入を実施し、感染対策とデジタル化の両立を図ってまいりたいと思います。

市内の公共交通事業者の方々にに関して、市民や観光客の方が安心して公共交通機関を利用できる環境を整備するため、その基本の支援として路面バス及びタクシー事業者の規模に応じて10万円から30万円までの支援、それと交通系ICカード導入支援として、タクシー事業者を対象に、車両1台につき1万円、最大20万円を上限に支援してまいります。

加えまして、国の月次支援金並びに県の地域企業事業継続支援金及び営業時間短縮協力金の市内の受給者の方に関しては、支給額の上乗せを行います。

事業継続支援金として、法人の対象者に10万円を、個人事業主の方は5万円を、それぞれ支援します。

そして、がんばる飲食店等応援金として、対象事業者に一律5万円を支援し、事業者の事業継続及び経営安定化、地域経済の活性化を図ってまいります。

今回、提出する案件につきまして慎重に御審議いただき、御決定を賜りますようお願いを申し上げまして、開会に当たっての御挨拶といたします。

○議長（松田寛人議員） 市長の挨拶が終わりました。

◇

◎会議録署名議員の指名

○議長（松田寛人議員） 初めに、日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に

9番 小島 耕一 議員

10番 山形 紀弘 議員

を指名いたします。

◇

◎会議日程等

○議長（松田寛人議員） 次に、日程第2、会議日程等についてを議題といたします。

本臨時会議に先立ち、議会運営委員会が開催されておりますので、議会運営委員会委員長の報告を求めます。

議会運営委員長、齊藤誠之議員。

〔議会運営委員長 齊藤誠之議員登壇〕

○議会運営委員長（齊藤誠之議員） 皆さん、おはようございます。

議会運営委員会より御報告いたします。

本臨時会議における日程、議案の取扱い、その他議会運営上必要な事項を協議するため、去る10月15日金曜日午前9時より、303会議室において、委員8名、正副議長、市長以下執行部関係者出席の下、議会運営委員会を開催いたしました。

本臨時会議の会議日程については、本日1日間といたします。

本臨時会議に提出される案件は、市長提出案件として、補正予算案件1件、専決処分報告案件1件の計2件です。これらの案件の取扱いについては、即決扱いといたします。

次に、議会案件としては、議員の派遣案件が1件でございます。この案件については、本日上程し、即決扱いといたします。

次に、議案に対する質疑については、先例のとおり行うこととし、一問一答方式により時間は1人15分以内、討論は先例のとおり行うこととし、1議題につき1人10分以内、賛成、反対それぞれ5人までといたします。

以上が議会運営委員会における審査の結果となります。議員各位におかれましては、円滑な議会運営に御協力を賜りますようお願い申し上げます、報告といたします。

○議長（松田寛人議員） 報告が終わりました。

本臨時会議の会議日程は、ただいまの議会運営委員長報告のとおり本日1日限りとし、議案の取扱い等についても議会運営委員長報告のとおりといたします。

◎報告第28号の上程、説明

○議長（松田寛人議員） 次に、日程第3、報告第28号 専決処分の報告について〔損害賠償の額の決定及び和解〕を議題といたします。

本案について報告説明を求めます。

副市長。

○副市長（渡邊和明） 報告第28号は、令和3年7月2日に発生した那須塩原市槻沢地内の事故に関し、地方自治法第180条第1項の規定により、損害賠償の額の決定及び和解について専決処分をいたしましたので、同条第2項の規定により、報告するものであります。

事故の内容は、相手方車両が市道槻沢通り線を走行中、道路上の穴に左前輪が落ちたことによりタイヤを破損したものであります。

両者協議の結果、市側70%、相手側30%の過失割合で示談が成立し、市から相手方に損害賠償金7,392円を支払い、今後この件に関し、双方決して異議を申し立てないことで和解が成立いたしました。

報告は以上でございます。

○議長（松田寛人議員） 報告説明が終わりました。

◎議案第82号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（松田寛人議員） 次に、日程第4、議案第82号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

本案について提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 渡辺美知太郎登壇〕

○市長（渡辺美知太郎） 議案第82号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第7号）について、提案の御説明を申し上げます。

本案は、新型コロナウイルス感染症に係る拡大防止対策及び事業者支援並びに高齢者施設の改修に要する経費について、予算措置を行うものであります。

歳入歳出それぞれ1億4,403万6,000円を追加し、予算総額を514億2,627万9,000円とするものであります。

よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○議長（松田寛人議員） 説明が終わりました。

本案について質疑を許します。

7番、森本彰伸議員。

○7番（森本彰伸議員） すみません、補正予算の中でちょっとお聞きしたい部分がありまして。

AIの窓口案内システム、こちらのデジタルサイネージの部分ということなんですけれども、これ具体的にどういったものを導入するのかわついでを教えてくださいたいんですけれども。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。

企画部長。

○企画部長（小泉聖一） AIのデジタルサイネージということなんですけれども、こちらについては今、本庁舎1階に窓口案内ということで、職員が案内を行っていると思うんですけれども、こちらをポスター大のデジタルサイネージというんですか、これは結構大きいものなんですけれども、そのデジタルサイネージを置いて、庁舎の案内であるとか窓口の応対、こういうものに対応するというような、そういう機械を導入したいということで、これ1年間試用ということでやってみたい。

今は職員がお客さんと接触というんですか、対面でやっているということで、こういうところでコロナ対策ということで、その対面をなくしたいというものがまず一番大きな点ということで、今回考えているところでございます。

○議長（松田寛人議員） 7番、森本彰伸議員。

○7番（森本彰伸議員） そのデジタルサイネージでこう、あるっていうのはイメージ湧くんですけども、案内をするということは、例えばタッチパネル方式で、どこの課に行く場合にはこうしたほうがいいのか、それとか簡単な申請方法が出てきたりとか、そういうふうなイメージに。それともタッチパネルではなくて、ただ単に画面が流れているのかわついで、その辺がちょっと分からなかったんですけれども。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。

企画部長。

○企画部長（小泉聖一） デジタルサイネージということなんですけれども、音声での対応と、あと

タッチパネルでの対応というところでのシステムということですね。

実際にほかのまちでの事例というところで見ますと、ある程度導入した時点で7割から8割ぐらいいろいろ対応できるようなものと、AIなので、入力っていうんですか、覚え込ませた中で対応できると。その後、実際には使いながらどんどんAIのほうで学習して対応できるようになっているというところで、ほかのまちの導入事例ということではちょっとお伺いはしているところでございます。

○議長（松田寛人議員） 7番、森本彰伸議員。

○7番（森本彰伸議員） 視察先などで、私も実は庁舎の入り口にあるのを見たことがあるんですけども、よくあるのは、プラスその地元企業の広告などが入っていて、広告収入的なものも得ているのかなっていうふう思うんですけども、そのような考えもお持ちなのかお聞きしたいと思います。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。

企画部長。

○企画部長（小泉聖一） ほかのまちなどでデジタルサイネージで通常、画面が展開して、ポスターであったりとか、市の行事予定とかやっているものと、また別という形になりますね。庁舎の中の案内とか、窓口の案内の人の代わりというところになりますので。

また、広告収入というんですか、事業者からの広告収入で入れるということではなくて、今回、コロナ交付金、国からのコロナ交付金を使って試験的に1年間導入してみると。その後、うまく使えるようであれば、入れ方の財源の確保ということのは、何らかやっぱり考えていかなくてはならないかなと思っています。

○議長（松田寛人議員） 次に、9番、小島耕一議

員。

○9番（小島耕一議員） 商工費の商工振興費で、事業継続支援金、がんばる飲食店等応援金ということで、8,935万ということで、非常に飲食店、ここ8月、9月と緊急事態宣言で非常に厳しかったということで、こういう形で出していくことは非常にすばらしいことだと思いますが、具体的に積算根拠についてどのようになっているのかお伺いしたいと思います。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。
産業観光部長。

○産業観光部長（富山芳男） それでは、事業継続支援金、あとがんばる飲食店等応援金、これの積算根拠ということでございますので、まず事業者支援のほうでございます。こちら、先ほども支給額が、法人が10万円、そして個人事業主が5万円でございます。件数といたしましては、法人を422件、個人事業主を273件、合計695件を想定して、5,585万円を計上しているものです。

もう1つのがんばる飲食店等応援金につきましては、こちら一律5万円でございます。件数といたしましては、今年の2月に、やはり行った協力金というのがございました。このときの件数を参考にいたしまして、670件を想定いたしまして、事業費3,350万円を計上したものでございます。

○議長（松田寛人議員） 9番、小島耕一議員。

○9番（小島耕一議員） これはこれから申請なりまた給付が行われるんだと思いますけれども、スケジュールについてはどのようになっているのかお伺いしたいと思います。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。
産業観光部長。

○産業観光部長（富山芳男） 今後のスケジュールということでございますけれども、まず、この月次支援金につきましては、対象としましては、現

在の栃木県に緊急事態宣言が出されました、またまん延防止等重点措置に指定された、あの令和3年8月分または9月分の売上げを対象としたいと考えております。

今後この臨時交付金、今年度中に使わなくてはならないという部分がございます。この事業継続支援金、またこのがんばる飲食店等の応援金につきましては、国または県でいわゆる対象者というのを把握していることとなります。

国または県に申請をしていただいて、それが認められた人、その人のデータをうちのほうで頂きまして、個別に通知はしていきたいと思っておりますので、その国・県の支給が決定した後に、個別に通知という流れでございます。

○議長（松田寛人議員） 次に、8番、益子丈弘議員。

○8番（益子丈弘議員） 3款の民生費についてお伺いいたします。

地域介護・福祉空間の事業費ということで、この内容をお伺いいたします。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。
保健福祉部長。

○保健福祉部長（鹿野伸二） 地域介護・福祉空間整備事業の内容ということですので、お答えさせていただきます。

内容につきましては、地域密着型の特別養護老人ホーム、これが1施設、それから小規模多機能型の居宅介護事業所、こちらが2施設、それから認知症高齢者グループホーム、こちらが2施設ということで、合計5施設の補助金ということになります。

○議長（松田寛人議員） 8番、益子丈弘議員。

○8番（益子丈弘議員） 部長からお答えありましたが、5施設ということで、具体的にどのようなことをするのかお伺いをいたします。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。

保健福祉部長。

○保健福祉部長（鹿野伸二） 高齢者施設ですので、停電とかがあったときに困ってしまうことがあるということで、非常用の発電機の整備、これを行うものでして、先ほど申しあげました特別養護老人ホーム、これについては費用が、抱えている人数とかも多いということで大きくて、1,400万円程度ですけれども、ほか4施設につきましては600万円程度ずつということで、それぞれ非常用の電源を整備するというものでございます。

○議長（松田寛人議員） 8番、益子丈弘議員。

○8番（益子丈弘議員） スケジュールなど分かりましたら伺いたします。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。

保健福祉部長。

○保健福祉部長（鹿野伸二） 補助金の対象となるのが今年度中ということですので、この議会で議決をいただきましたら、整備に着手しまして、年度内3月までに整備をしたいというふうに考えているものでございます。

○議長（松田寛人議員） 次に、3番、林美幸議員。

○3番（林 美幸議員） 先ほどの森本議員の質問にあったデジタルサイネージの導入について、もう少し詳しく伺います。先ほど職員の代わりに導入するということがあったんですが、今後職員はそこに立たないということになるんですか。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。

企画部長。

○企画部長（小泉聖一） まず、今、導入を予定しているのは1月からということなので、1月から3月まで、この3か月間については今の職員と併用という形で、先ほど申しあげましたように、当初いろいろ対応なんかの内容を設定しても、大体7割から8割ぐらいは対応できると。対応できな

い分については、職員とA Iのほうでの併用ということで、その間にA Iにやっぱり覚えていただいて、その後は今度はA Iのほうで対応ということで、先進的に導入しているところでは、それで大体は対応はできているかなということなので、うちのほうも同じような形で、とりあえず3か月間は職員との併用というものを考えております。

○議長（松田寛人議員） 3番、林美幸議員。

○3番（林 美幸議員） 今現在でも、入り口のところではどの課に行ってもいかに分からないという方が立ち止まっていることを多く見受けられるので、できれば市民サービスの低下にならないような形で要望したいと思います。

○議長（松田寛人議員） 要望でよろしいですね、はい。

そのほかございませんでしょうか。

12番、中里康寛議員。

○12番（中里康寛議員） 先ほどの小島議員の関連なんですけれども、商工費の関連ですね、がんばる飲食店等というふうに書いてありますけれども、この等っていう言葉には、飲食店のほかにどのような事業者が含まれるのか伺いたいと思います。

○議長（松田寛人議員） 答弁を求めます。

産業観光部長。

○産業観光部長（富山芳男） 飲食店等の等に何が含まれるかということでございます。こちら、栃木県が行っております飲食店などの営業時間の短縮に協力いただいた事業者に対して協力金を払っているものですが、飲食店のほかにカラオケ店が該当するものになります。

○議長（松田寛人議員） ほかに質疑ございませんでしょうか。

[発言する人なし]

○議長（松田寛人議員） それでは、ないようです。

ので、質疑を終了することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（松田寛人議員） 異議なしと認めます。

よって、質疑を終了し、討論を許します。

〔発言する人なし〕

○議長（松田寛人議員） 討論がないようですので、討論を終結することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（松田寛人議員） 異議なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第82号については原案のとおり決することで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（松田寛人議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第82号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第7号）は原案のとおり可決されました。

—————◇—————

◎発議第22号の上程、採決

○議長（松田寛人議員） 次に、日程第5、発議第22号 議員の派遣についてを議題といたします。

発議第22号については、那須塩原市議会会議規則第167条の規定により、お手元に配付のとおり議員を派遣したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（松田寛人議員） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり決しました。

—————◇—————

◎市長挨拶

○議長（松田寛人議員） 以上で令和3年10月那須塩原市議会臨時会議の議事は全て終了いたしました。

閉会に当たり、市長から挨拶があります。

市長。

〔市長 渡辺美知太郎登壇〕

○市長（渡辺美知太郎） 令和3年10月那須塩原市議会臨時会議閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日の臨時会議に提出いたしました案件については、慎重に御審議いただき、原案どおり御決定賜りまして、誠にありがとうございました。

冒頭でも申し上げましたが、那須塩原市、現在、県内市の中で2回目接種が最も高い接種率となっています。これは、平日夜間での接種に加え、職域接種、職域接種につきましても、議員の皆様にも御協力賜りまして、心より感謝を申し上げます。若い方が那須塩原市、接種率がかなり高いということで、こうした大規模接種であったり、夜間の接種、また、市外、県外からの医療従事者の方、そういった方々、多くの方に助けていただいているなどというのを実感しております。

冒頭でも申し上げました、ワクチン接種が早く進んだことにより、経済の再開ということで、いよいよ明日から「リフレッシュ！宿泊キャンペーン」を実施いたします。

また、冒頭申し上げました、世界の持続可能な観光地ということで、グリーン・デスティネーションズから選ばれた「世界の持続可能な観光地100選」ということで、ウェブサイト上に地域専用ページが作成され、広く発信されるなど、持続可能な観光地として国際的な認知度向上、それからサステナブルツーリズムに関心のある方、そういった方に来ていただけるものと将来期待をしております。

先週から2年ぶりに市政懇談会も再開いたしました。これまではリモートなどでなかなか対面ができなかった分、様々な御意見もいただきましたし、激励のお言葉もいただきました。そうしたコロナ後の那須塩原市を見据えた施策、これからも展開してまいりたいと考えておりますので、今後とも御指導、御鞭撻を賜りますことをお願い申し上げます。閉会の挨拶とさせていただきます。

○議長（松田寛人議員） 市長の挨拶が終わりました。



◎散会の宣告

○議長（松田寛人議員） 私からも御挨拶申し上げます。

本日開催されました令和3年10月那須塩原市議会臨時会議は、提出されました議案に御協力をいただき、ここに議案の審議を終了することができました。各位の御協力に対し、心からお礼を申し上げます。

それでは、以上をもちまして本臨時会議を散会といたします。

大変御苦労さまでございました。

散会 午前10時29分

上記会議録を証するため下記署名する。

令和3年10月21日

議 長 松 田 寛 人

署 名 議 員 小 島 耕 一

署 名 議 員 山 形 紀 弘